

まじめ やる気 成長日記



どうしたら仕事にやりがいが出るか?
どうしたら仕事が樂しくなるか?
どうじたら成長できるか?

答えはこの中にある!!



第1話「店長なんて大キライ!!」

やる三 ～成長日記～

だい わ
第1話

てん ちょう

だい
「店長なんて大キライ!!」

とう じょう じん ぶつ しょう かい

登場人物紹介

しゅ じん こう
主人公
よし



ぞう
吉 やる三 (20)

れき ねん こう こう そつぎょう どうじ
フリーーター歴2年。高校卒業と同時に
きょうと ひとりぐら はじ
京都で一人暮らしを始める。どのバイトも
ながづ けんざい ぜんこく てんかい
あまり長続きしない。現在は全国に展開する
ふるぎ や ざ ちゅう
古着屋「ス・ポン酢」でバイト中。
しゅうまつ し あ
週末は知り合いのバー「HEAVEN」で働いている。
てんぢょう さら ちよう し もの
店長のことが嫌いなお調子者。

ご まる はじめ
五丸一 (25)

ふるぎ どく
古着、特にビンテージの50'sをこよなく
あい ふるぎ や ざ びんわんてんちょう
愛する古着屋「ス・ポン酢」の敏腕店長。
すこ たん き せいいかく しごと たい ねつい
少し短気な性格。しかし仕事に対する熱意は
すさまじいものがある。



ふ めい
グラさん (不明)

しゅうまつ ぞう はたら
週末にやる三が働く、バー「HEAVEN」の謎の常連客。
ほんみよう ねん ねい しきざう
本名、年齢、職業など、そのほとんどが謎のベールに
つつ もの がた なぞ でき そんざい
包まれている。この物語りのキーマン的存在。



完全に遅刻や。

あ～あ。

オレ、吉 やる二。

ハタチのフリーター。

高校卒業と同時に

田舎を飛び出し、

京都で一人暮らしを

始めて早二年。

狭いアパートで

カップラーメンを食う

姿も板についてきた。

これといって

やりたい事がない自分に

少し焦りつつ、

自分に合った面白い

仕事を探し求めて

転職を繰り返しては

いるものの、未だみつからず。

（最长）バイト記録は

2ヶ月と25日。

現在は古着屋で

バイトしながら
（一ヶ月くらい経つたかな？）
週末は知り合いの
バーを手伝っている。



やるがー！
あやま
まずはすぐに
謝んのがスジ

なに遅刻してんねんー。
しかもそのナメた
態度はなんやねんー！

コイツは
バイク先の
古着屋の店長
五丸
多分25歳
くらい。
501の
ビンテージ
しか絶対に
穿かない
らしい。

されでは、
今日の朝礼を
始めるぞー

オハヨーごさいます。
いやー目覚ましが
鳴らなくて…

あー、
すんません…

ガミ
メメ
チャーン
じゅあーん
チャーン
メメ



ガミ
メメ
チャーン
じゅあーん
チャーン
メメ



『ス・ポン酢』は
全國に30コ

くらい
店がある

古着屋だ。

ス・ポン酢

京都に本社があり、スタッフは
社員、バイト合わせて300人
くらいいるらしい。
街で一番人気のある古着屋で、
オレもしようつちゅう買い物に
来てた店だ。
ひつきりなしに客は来るし、
予想外の忙しさに口が回り
そうな毎日だ。
しかしそんなことよりも最近、
オレを憂鬱にさせているのは…

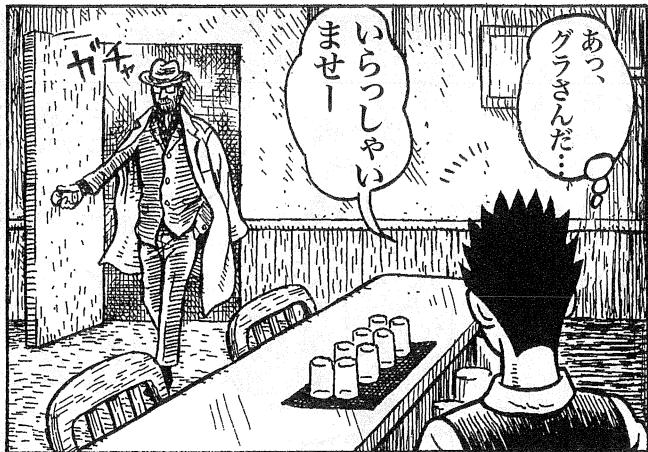




お前はほんまに
やる気あんのか！

この店長がキライだ。
朝から晩まで、毎日毎日
コイツは怒つてばかり。
しかも、ほんの些細なことで
ガミガミガミガミ怒つてくる。
そしてなぜかいつも
怒られるのはオレばっかり。
たぶん
多分オレのことがキライなんだ。
店自体は好きなのだが、
もういい加減イヤになってきた。











まず、笑顔で接する事…

元気にあいさつ

する事！

ほめたり、店長の

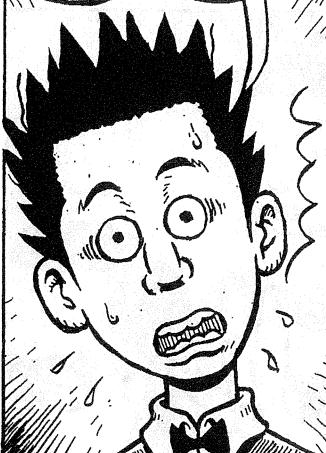
気持ちが良くな

る事を言ひ」と…

返事はハイツーっと
元気にする」と…

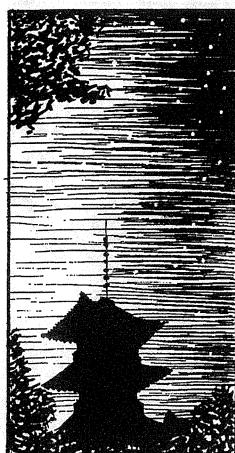
以上や！

えつ、それだけですか!?
たつたそれだけで、
あの店長が怒らなく
なるハズがないですよ！



ええから
一回やつてみ。
やるって
言つたやろ?
約束は

約束や！
やあー





しかし、
案外一週間
やつてみると
それが当たり前
みたいになつてきた…

1週間後

店長、オハヨー
ございます！

3週間後

お、
おう！

50-1の
ピンティングの事
下さいます！

50-1の
ピンティングの事
下さいます！

オハヨー

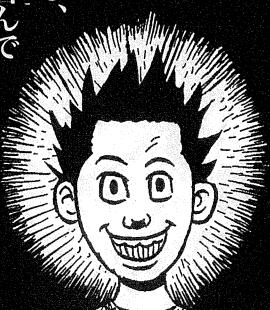


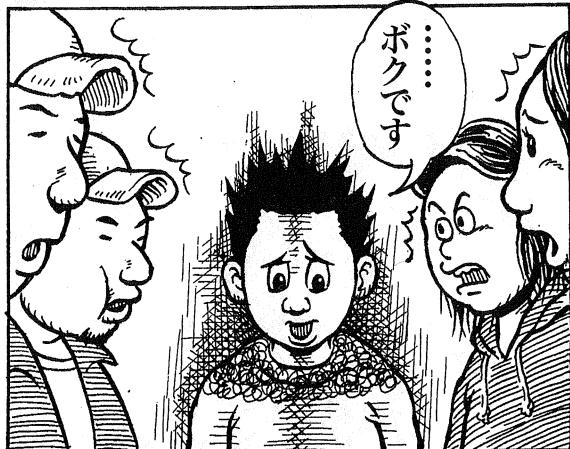
こうしてオレは
一ヶ月間、いつも

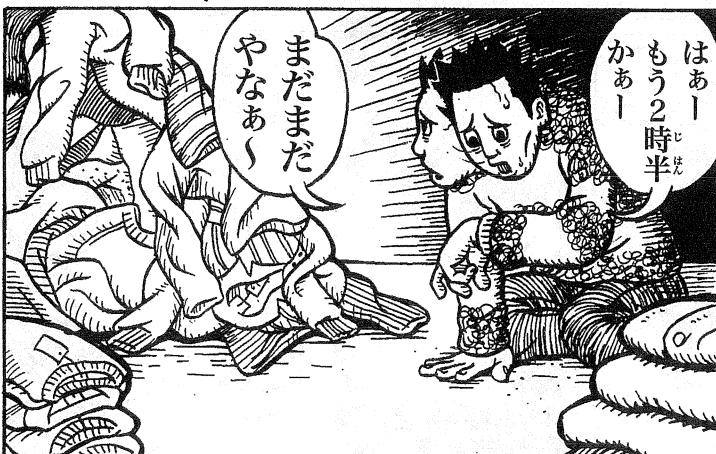
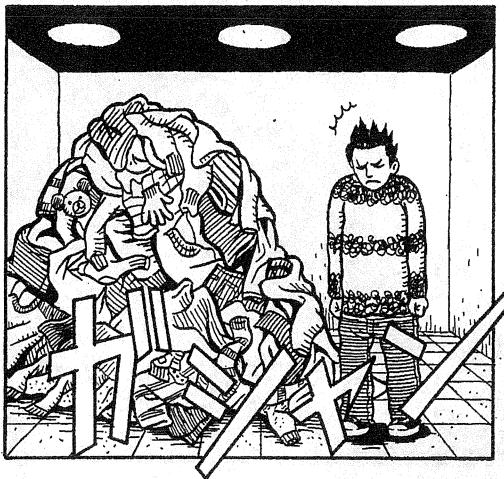
笑顔で
明るく
挨拶し、
返事も

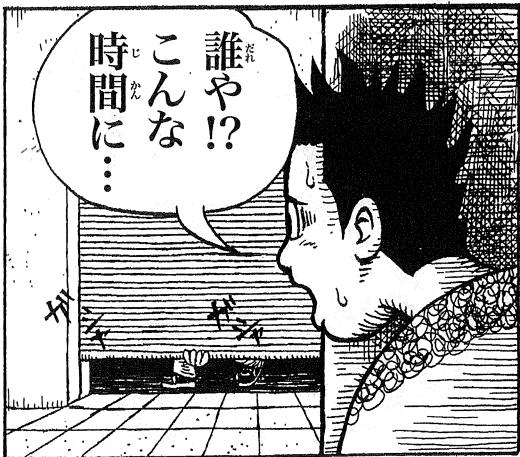
元気にして、
店長が喜んで
事を言つた

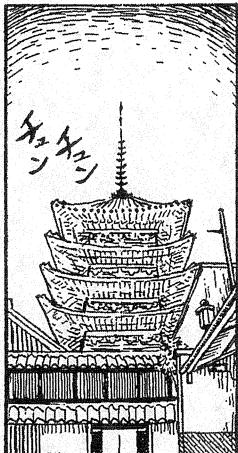
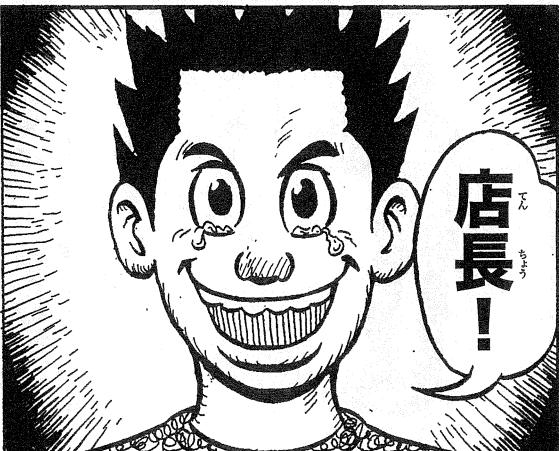
5週間後

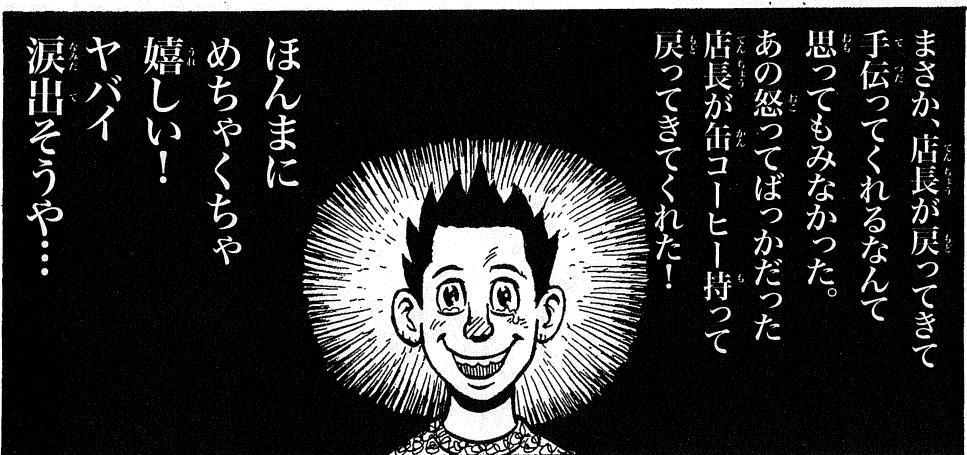


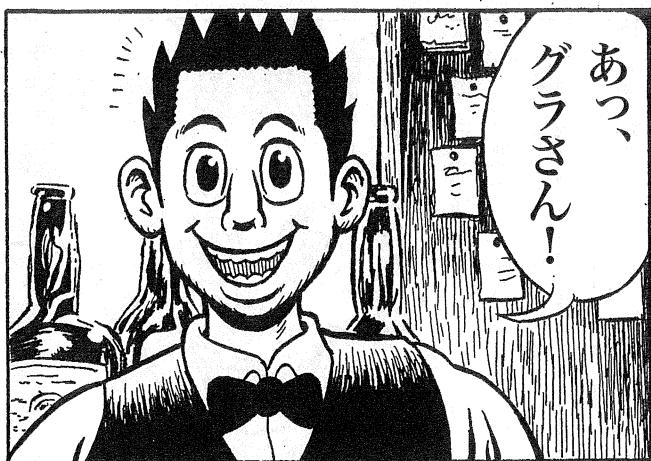










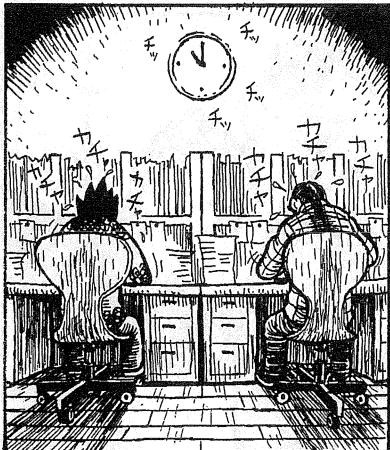


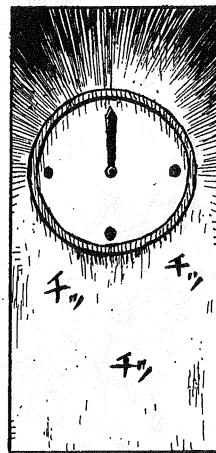


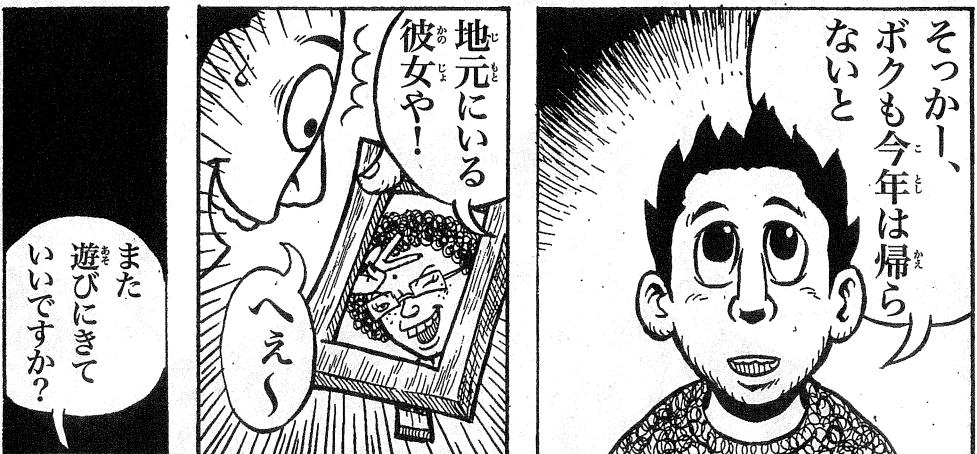
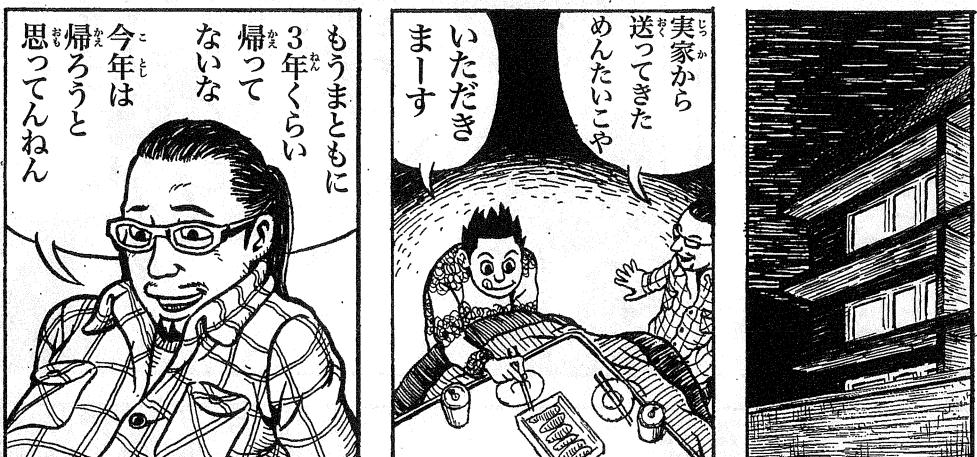


次の日から早速オレは
ありとあらゆる事を
店長に質問しまくつた







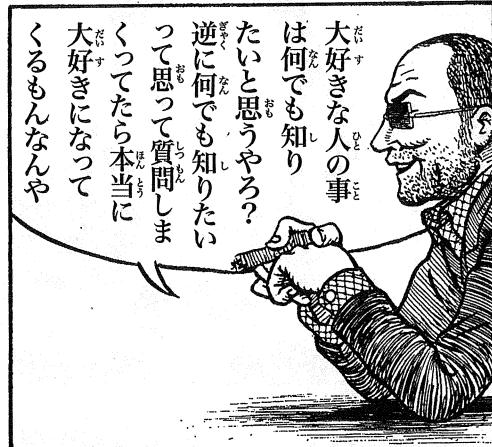


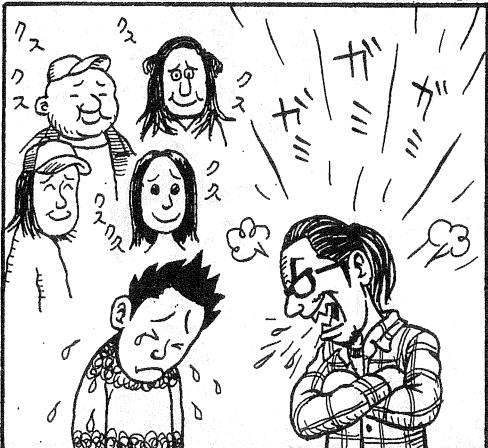
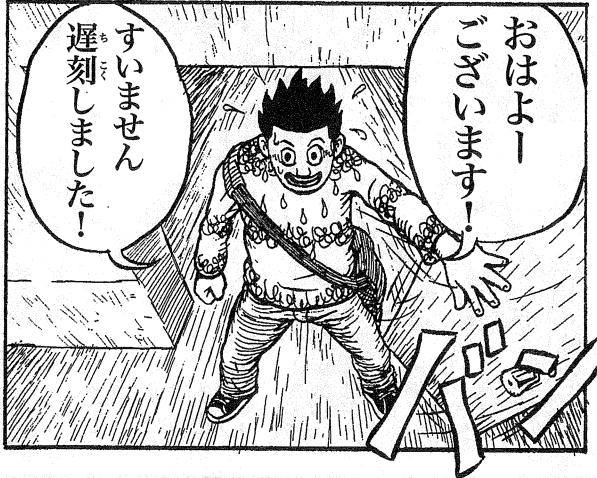
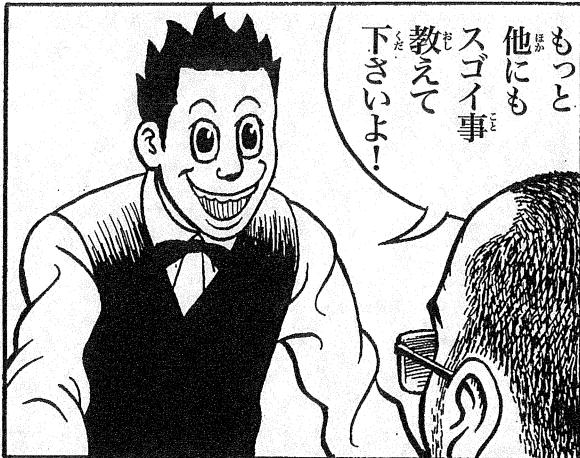


グラさんに言われた
通り店長に質問しまく
つてたらいつの間にか
親友のことよりも
店長のことを知っていた
大好きになつていた
店長のこと









店長は相変わらず
ガミガミ怒つてるし
オレは相変わらず
毎日怒られている。
見以前と変わらない毎日だ。
しかし、大きく
変わったことがある。
それは、オレ自身だ。

オレは今、店長のことが好きだ。
そして、バイトが楽しい。
怒られても怒られても
それは変わらない。

グラさんは「店長に怒られなく
なる方法」と言つたけど、
もしかしたら本当は
店長を大好きになる
ことで怒られたって
楽しい自分になる方法
だつたのかもしれない。

